

平成28年8月26日発行 発行人：永末淑子 編集：事務局



残暑お見舞い申し上げます ご挨拶

副部長 藤岡 央子

夏は暑いものとはわかっていても「今年は特に暑いわ！」と口走ってしまうほどです。酷暑が続いていますが、全国の皆様、お元気にお過ごしでしょうか。

この7月2日(土)～3日(日)、平成28年度全難聴女性部県部長会議・総会が和歌山県にて開催されました。前日の役員会議から活発に意見が交わされました。初めて役員を引き受けて臨んだ県部長会議・総会でしたので、まるまる2日間会議漬けという体験に驚き、また長年役員をやっておられる方々の苦勞を身に染みて感じました。

2日間の会議で疲れた頭でしたが、和歌山の難聴者協会の方々や要約筆記サークルの皆さんと懇親会で交流できたことは嬉しく、またこの1年間を頑張ろうと思いました。

全国の女性部活動報告において、各地で休部また窓口扱いに変更と活動報告を受け、一抹の寂しさも感じました。しかし中には、十数年ぶりに窓口から女性部復活となった京都府部長の参加もあり、大変嬉しい事でした。

2日間の会議を通じて感じたのは、女性部も過度期にさしかかっているという事です。

各ブロック交流会も日帰り交流会が多くなり、時代の変化を感じています。各地の状況を踏まえつつ、活動の拠点となる女性部であるには？また皆さんからの意見をどうくみ上げていくか？今後も継続、模索し続ける事になるでしょう。



平成 28 年度 第 1 回役員会・県部長会・総会 in 和歌山 報告

平成 28 年度、第 27 回役員会・県部長会・総会は近畿圏の南端、和歌山市で初めて開催しました。

開催日時： 平成 28 年 7 月 1 日（金） 2 日（土）
役員会： 1 日（金） 14：30～18：00
 2 日（土） 10：00～12：00
部長会： 2 日（土） 13：30～15：00
総会： 2 日（土） 15：15～16：30
会場： 和歌山市ふれ愛センター 2F 会議室 I
 （和歌山市木広町 5-1-9）
情報保障： 和歌山 PC 要約 friends 9



議題 1) ブロックの集い・活動費の助成について

現状維持で女性部の集いは、日帰りは 1 万円。1 泊は 2 万円。
活動報告を出した女性部は 2 千円。窓口は千円。

議題 2) 会議出席に対する交通費・宿泊の助成金の確認

役員会、県部長会議関係なく、各会議に出席されたら交通費・宿泊費を補助する。

議題 3) 28 年度全難聴福祉大会 in 奈良における分科会について

今年の福祉大会は奈良で開催。第 2 分科会を担当。2 部構成で、第 1 部は奈良の十輪院の橋本純信住職に法話をお願いしています。法話の中で瞑想体験もあります。
第 2 部は座長を新谷理事長とパネリスト 3 名によるパネルディスカッションとフリートークで、難聴女性版「ぶっちゃけ寺（じ）」
恒例のバザーも開催しますのでご協力お願いします。

議題 4) 規約の見直しについて

規約は A4 版に統一します。変更したところは
第二条→山口県から岐阜の加藤事務局長宅に変更。
・附則 8→「一般から」を「会員から」に変更。



議題 5) 永年表彰について

規約には詳細未記載。10 年以上という曖昧で、
前事務局長等に尋ねると 15 年以上とのことで 15 年以上の方に案内しました。

議題 6) その他

- ・県部長会議に代理出席の場合、交通費の補助は県部長と同様に補助する。尚、今までは代理出席の場合発言権がなかったが、今後は代理出席も発言権ありとします。
- ・地域で部長やブロック長が交代した場合、必ず事務局に連絡する様に。

*授賞式

長年全難聴女性部の役員をされ発展に寄与された方、地域で長年県部長として貢献された方を称え、感謝状を送りました。

平成 28 年度の対象者は

横浜市の須山さん・群馬県の渡辺さん・島根県の福田さんの 3 名

山口県の有延さん・神奈川県伊藤さんは、ご辞退されました。

島根県の福田美和子さんが出席され、永末部長より感謝状と記念品を授与しました。

受賞されました皆さまおめでとうございます。



表彰状を授与して

島根県 福田 美和子

この度は、表彰をして頂きありがとうございました。

部員の皆様の協力があり、私は女性部長を 17 年間続けることが出来ました。

体に気をつけて頑張りたいと思います。



永末部長より
感謝状と記念品の授与

役員会議・県部長会議・総会を終えて

和歌山県中途失聴・難聴者協会女性部部長 つたお とし 蔦尾 東紫

昨年北海道の会議が終わった時、「来年は和歌山で引き受けてくれない？」と話が来た時は、役員・県部長ともに 3 年目の私に果たしてできるのだろうか？と不安でなりません。過去に懇親会や観光にも参加したことの無いのでどのようにしたらよいのか？と戸惑っていたけれど、地元の先輩方や役員の方と相談し協会の協力も取り付け、なんとか当日を迎えました。

一番の難題は観光での要約筆記の派遣！最初は県の方から広域派遣になるが、内容的に難しい…と。その後協会の三役や障害者相談員の方も一緒に交渉にあたって下さり、なんとか「今回に限り」という条件のもと全行程に派遣してもらえました。この時の喜びは表現できないくらいでした。

総会時には当協会会長にも出席していただき「女性部役員のパワーには驚かされた」とのお褒めの言葉をいただきました。



懇親会も宴会部長を始め、地元の会員や筆記会の協力もあって和気あいあいと進めることもでき、観光も思いがけないお土産をいただけたし、本当に思い出に残すことができるものでした。また和歌山へぜひお越しください。そしてゆっくり観光してください。

全国から来ていただいた皆さん、暑い中お疲れ様でした。そして有難う御座いました。

部長会議&総会&ツアーに参加して

和歌山県中途失聴・難聴者協会 武田 冷子

7月1日から3日まで。全国女性部部長会議&総会が和歌山市木広町ふれ愛センターで開催された。ようこそ！和歌山へ 参加された方の感想を地元としては聴きたいところで、こちらが感想？ちょっとおかしい？！ですが。

会議には全国から13名、総会には16名の県部長が参加。会議の内容はさておき、楽しみは夜の交流会。和歌山県協会の会長はじめ数人が参加。要約筆記会からも参加者がいて賑やかでした。お酒が入るとまじめな部長も事務局長も“普通のおばさん”になって(^o^)
3日は研修ツアーで朝早くからバスで出発。最初は酒造会社で試飲してほろ酔い気分でバスにゆられ酔いが回ったかな？ 次は安珍清姫で有名な道成寺に行く。

子どもの頃花見と言えばここに来ていたのであまり乗り気でなかったが、行って良かった！お堂の中には千手観音像やたくさんの仏像が安置されていた。縁起堂では和尚さんの清姫の物語の絵解き説法を、持って行ってきてたプロジェクターとスクリーンに要約筆記されてよくわかった。又、近年歌舞伎座で上演されるようになり、その役者さんの豪華絢爛な等身大の画像（ポスター）がずら～っと並んでいるのは圧巻でした。

“つなみ”で有名な「稲村の火の館」も見学、ここでもスクリーンに要約筆記されて良かったです。私たちには要約筆記が必要と再認識の3日間でした。



ツアーのサポート & 交流会に参加して

和歌山要約筆記会 三浦 美保

和歌山ってどこにあるの？と聞かれることもあります。その和歌山へ全国各地からようこそいらしてくださいました。全難聴女性部のみなさんの元気湧刺とした姿勢に大変刺激を受けました。交流会で食べて飲んでおしゃべりして楽しいひとときをご一緒して、パワー全開の皆さんに圧倒されました。和歌山までの道中、特急「くろしお」が止まってしまい、その一部終始を話されている合いの手（愛の手？）を入れて茶化して楽しそうな様子から、役員の皆さんが和気あいあいでお仕事をされていらっしゃるのを見て取れました。翌日のバス観光では、朝早くからの出発にもテンション高めで本当に元気そのものでした。時間的にタイトでしたが無事に予定通りの見学場所をめぐることができよかったです。楽しいお土産を持ち帰っていただけましたでしょうか。紀南にも見所はたくさんありますので、機会があればまた足をお運びいただけたらと思います。予定時間より少し早く和歌山駅に戻ってこられました。みなさんそれぞれ帰途につかれて、私たち要約筆記担当者も無事任務完了できー安心でした。

全難聴女性部の皆さん、和歌山の女性部のみなさんたいへんお疲れ様でした。
皆さまのご活躍をお祈りいたします。

各地域の活動より



～ 兵庫県難聴者福祉協会女性部より ～

しょうじ よしえ
兵庫県難聴者福祉協会 庄司 美絵

女性部が復活して、もう8年目に入ります。

兵庫県では、神戸市を除いた広域にあり、交通手段も大変です。役員平均年齢が40代と若いママが多く、青年部時代からの知識を活かしています。春の定期総会から始まり、2～3か月の割合で、例会を実施しています。今年6月は、「女性特有の病気のお話」のテーマで西宮保健所の医師が講演しました。女性に多いガンや市民検診の内容と申込み方法など、とても有用な情報が聞けました。他に、要約筆記者とお食事会を開催。毎年、有志で、ホワイトボードを200部近く製作しています。手先が器用な人が多いので、生地を選び方が上手、きれいに出来ているね！といつも褒めていただいております。

2月は、県難聴主催の新年一日交流会を各地で持ち回りしています。女性部有志が着物や着ぐるみを披露し、参加者の皆さんの目の保養になったことも…。

全国のママさん、子育てや仕事の悩みなど、いろいろ情報交換をしませんか？
皆さんの声をお待ちしております～♪



～ 熊本地震ボランティア参加報告 ～

福岡中失難聴者支援福祉協会 永末 淑子

4月14日夜、熊本地震が起こり多くの被災者が出ました。私は福岡市に住んでいますが、突然ガタガタと食器棚が不気味な音をさせ、めまいを感じるように家が揺れました。すぐにテレビニュースで、益城町が震源地で震度7。福岡は震度4でした。でもそれは、前震でその後7、3の本震が起こったのです。

連日の余震が怖くてマンション住まいの多くの方達は車の中に寝泊りされる状況が続きました。友達の家は被害がないものの、ピアノや食器棚が1mも前に動いていたそうです。市内は水道、電気、ガスも止まってしまい日頃の備えが必要なことを痛切に感じました。熊本県難聴者・中途失聴者協会長の宮本せつ子さんは、会員の安否確認にFAXが使えず携帯メールなどで2週間かかったそうです。6月8日、私は熊本地震聴覚障害者支援対策本部のボランティアに参加しました。宮本夫妻他難聴者7名、要約筆記者4名が4チームに別れて、益城町の避難所を回りました。私は、宮本隆安さんと、長崎の目代陽子さんと要約筆記者吉田さんと車で益城町に入った時、道路はガタガタにひび割れ家々は1階が跡形もなくつぶれ、2階はひっくり返っていたり、あちこちの家の原型がわからないほどのすさまじさに声も出ず、現実とは信じられませんでした。

避難所の公民館ではダンボールの上にマットレスをひいてその上にお年寄り達が休んでおられました。全壊した家、行き場がない方達。話しかけても補聴器をつけていない聞こえない方。病気の方。私たちは、聞き取り調査をして筆談ボードを渡すくらいしか出来ませんでした。でも小さな支援でも続けなければならないことを痛切に思って帰路につきました。



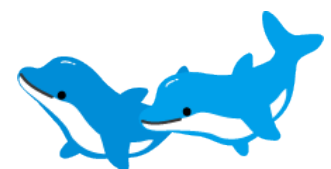
～ 京都府難聴者協会が女性部へ復活しました！ ～

京都府難聴者協会 片山 ひろみ

かつて10年以上も前に遡れば、京都府も女性部に加わっていたのです。けれど、当時頑張ってくださっていた古い会員の方が高齢になられた為、いつの間にか窓口だけになってしまいました。

2015年5月に念願が叶い、「京都府聴覚言語障害センター」が城陽市に設立され開所の運びとなりました。そして、その中に京都府難聴者協会の事務所も設置して当番制も取り入れ、機会あるごとに会員がセンターに集まっています。自分たちにとって居心地の良い場所ができました！

そして、これを機に、もっと私達の未来に向けて活動を活発化していかなければとの決意を新たにしました！



すでに高年部と青年部が存在し、それぞれに企画も工夫を凝らして仲間が集える意義あるひとときをつくろうと熱心です。こんな中、女性部も復活させれば、高年部・青年部・女性部と3つが揃い、さらなる活気に繋がるだろうとの思いが込められているのです。勿論、女性部の役を担っている工藤さんと片山だけではなく、私達二人を推してくださった縁の下の力持ち的な協力もあっての実現と言えます。京都府難聴者協会がより一層まとまろうとする気持ちの一丸に支えてもらっているのです。

工藤さんと片山はやる気満々で、近畿のどこへでも楽しみつつ出かけましょうという意気込みでやって行きます。何より、2015年の11月に初めて委員会に参加した折、他府県の皆さんが、途中から仲間入りさせていただいたのにもかわらず温かく迎えてくださったことからの好印象により、こんな発言ができていたと感謝している次第です。まだまだこれからではありますけれど、当初の不安も払拭できた雰囲気の中、やり甲斐を実感できるように進んで行きたく、どうぞよろしくお願い致します！



各ブロックの集い開催案内

* 関東ブロック (日帰り) 『体験談&スカイツリー見学会』 in 東京

日 程： 平成 28 年 10 月 1 日 (土)

主 管： NPO 法人東京都中途失聴・難聴者協会

講 演 会： 那須 善子氏 (なす よしこ) 手話講習会講師

「NHKみんなの手話」講師アシスタントとして出演中

参 加 費： 3,000 円 (講演のみ 1,000 円)

実行委員長： 明田 美奈子



* 東海ブロック (日帰り) 「女性の集い in 愛知」

日 程： 平成 28 年 12 月 10 日 (土)

主 管： NPO 法人愛知県中途失聴・難聴者協会

内 容： 第 16 回 全国障害者芸術・文化祭 あいち大会に見学・参加

参 加 費： 未 定

実行委員長： 古木 茂代



～ おばちゃんの豆知識 ～

バナナと納豆を食べよう！！

バナナや納豆に含まれる水溶性食物繊維は、糖質の吸収速度をゆるやかにし、コレステロールの吸収を抑える働きがあります。

血糖値の急上昇を抑えてくれる腸内細菌は、水溶性食物繊維を食べて増えていきます。腸内環境を整えてくれるので、美肌効果も期待できる。お得な嬉しい成分なんです♪

事務局だより

第22回 全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 奈良（まほろば大会）

日程：平成28年11月26日（土）～28日（月）

女性部は第2分科会を担当

テーマ「再び奈良で、歴史と文化に触れてみよう！」

第1部：講演／講師：奈良十輪院 橋本純信住職

日本史は奈良から始まると言ってもよい。奈良の歴史、日本に
仏教が伝来した経緯と奈良の文化が果たした役割を学びましょう。
瞑想体験もあります。

第2部：パネルディスカッション

難聴女性版「ぶっちゃけ寺」 — 今さら聞けない、あんな話、こんな話 —

座長：新谷友良全難聴理事長

パネラー：橋本純信住職・藤岡央子全難聴女性部副部長・

片山ひろみ京都府部長の3名。

日頃聞けない、お寺の話、奈良の歴史など参加者とフリートークスタイル
でディスカッションします。ぜひとも、第2分科会にご参加をお願いします。



バザー提供品について

恒例となりましたバザーの販売もします。売上金は女性部活動の資金として大切に活用します。各県女性部・窓口に提供品のご協力をお願いします。

**（注）バザー品を送る際、価格も記入し、11月25日（金）
午前必着でお願いします。**

〒630-8213 奈良県奈良市登大路町6-2 奈良県文化会館 宛

TEL：（0742）23-8921 FAX：（0742）22-0200

また、バザー販売のお手伝いできる方を募集します。何方でも可能な方は下記事務局までお知らせください。お待ちしております～♪

～ 問い合わせ先 ～

皆様の情報、投稿をお寄せください。

また、ご意見・ご要望などありましたら事務局までお知らせください。

事務局：加藤 千津子（岐阜県） FAX：058-242-2829



平成29年度 役員会・県部長会・総会のお知らせ

日時：平成29年6月30日（金）～7月2日（日）

場所：福岡市市民福祉プラザ 501 研修室

（福岡市中央区荒戸3丁目3-39）